



こんにちは！ジェフです。紅葉がきれいになってきましたね。私は4年ぶりに故郷の紅葉を見ることができました！そう、今年の10月に妻を連れて1年2か月ぶりにアメリカに帰っていました。

一番上の兄の結婚式に出席して、二番目の兄の息子にも初めて会いました。勿論ママの美味しい料理もたっぷり食べてきました。たっぷりどころか食べ過ぎて何キロか太ってしまいました（後悔はしていないけど）。ジャコランタンを作ったり、アップルサイダーを飲んだり、たき火したり、ミシガン州の秋の楽しみを満喫しました。リフレッシュができたところで日本に戻り、今期も英語塾の授業を頑張っていきたいと思っています。皆さんの協力と応援をいただければ幸いです。よろしくお願いします！



文化や常識、価値観の違いの衝撃…カルチャーショックを受けたことはありますか。私はよく「日本にきてカルチャーショックを体験しましたか？」ときかれます。正直に言います。あまりショックを受けませんでした。最初に訪れた東京でも、看板を英語に変えたらアメリカのどこかの大都市だと言われてもおかしくないと思いました。（個人的に東京よりも新潟の方が日本っぽいと思うけど。同様にアメリカの田舎は都会よりもアメリカらしさを感じます。）学校に入ったら靴を履き替えるなどの習慣は多少違うけど、ショックってレベルじゃないなと思っています。



それよりも、今回はリバーカルチャーショックを体験しました。アメリカに帰って、テレビを見ながら「え？誰だ、この俳優？話題のドラマって？初耳だわ…」と思いました。記憶の中で小さかったいとこ達は大きくなっていて、結婚したり、子供がいたり、その子供達も学校に通っていたりしていました。お気に入りのレストランに行ったらメニューが変わっていたり、スーパーのレイアウトが変わっていたり、近所の家の色が変わっていたり、母校が増改築・新築していたりと、いつの間にか我が故郷のプレインウェル市がプレインウェル市じゃなくなった感じがしました。



でも、変わらないものもちゃんとありましたね。相変わらずママ、パパ、兄たちがみんな空港に迎えに来てくれて、見送りもしてくれました。幼いころからの友達が集まり、夜遅くまでゲームしながら顔が痛くなるほど笑話をしました。愛犬のブレイクも散歩したくなったら自分でリードを私の足元に持ってきました。

いくら変わっても、変わらなくても、アメリカのミシガン州のプレインウェル市はこれからも私の故郷であり、大切にしていきたいです。みなさんも、自分の故郷を大切にしてください。では、また今度。
—ジェフ

